

村上 泰司 さん

# 本学科卒業生と対談

**アスレティックトレーナー(日本スポーツ協会)、栄養士、さらに、BOC-ATC(米国のトレーナー国家資格)等も取得!**

～ 米国の大学でさらにステップアップ ～

早川教授：村上さんは、本学運動栄養学科で学び、日本スポーツ協会のアスレティックトレーナー資格と栄養士免許を取得し、さらには、アメリカのトレーナー資格である BOC-ATC なども取得されました。現場でのアスリートサポートも経験されつつ、現在もアメリカで活躍されていますね。本学運動栄養学科在学時代の思い出を聞かせて下さい。

村上 ATC：多くの機会に恵まれた四年間でした。運動栄養サポートに所属し、スポーツ栄養に関する学びを深める事が出来ました。そして、AT 部にも所属しサッカー一部の帯同を通してアスレティックトレーナーとして働く基礎を築くことが出来ました。学科の勉強と AT 部の両立は大変でしたが、とても充実しておりました。

早川：「大学選び」において最も大切なことは何でしょうか。

村上：興味のある分野がある事。そして、それに精通しているプロフェッショナルや先生が沢山いることが重要だと考えております。自分がここまで至ることが出来たのも、多くの方々に出会えることが出来たお陰だと実感しております。

早川：大学時代に大成長するために、心がけるべきことはなんですか。

村上：沢山チャレンジをして成功も失敗も経験する事だと思います。周りに流されることなく、それを一貫して取り組めば結果や経験もおのずとついてきます。そしてそれが成長する大きな糧となると思います。

早川：村上さんの今後の目標や今ががんばっていることを聞かせて下さい。

村上：目の前の選手に全力を尽くすこと、それを将来、競技レベルの高い大学でも常に発揮できる準備をすること。これが目標であり、頑張っている事です。学業との両立は大変ですが、選手が良くなっていく姿を見るのが日々の励みになっております。

早川：将来の活躍を目指す大学生や高校生にとっても有意義なお話を聞かせて頂き、ありがとうございました。仙台大学運動栄養学科の教職員の一人として、「運動」「スポーツ」「栄養」分野で活躍する人材の育成に努めて参ります。



早川 公康 (仙台大学 教授)

博士 (学術：身体運動科学) 東京大学

【保有資格】

栄養系：管理栄養士、公認スポーツ栄養士  
NR・サプリメントアドバイザー  
食品保健指導士、食育指導士  
運動系：CSCS(ストレンクス&コンディショニングスペシャリスト)、健康運動指導士、障害者スポーツ指導員、幼少年体育指導士

[学科概要はこちら](#)



村上 泰司 (ノースイースタン大学 ATC)

修士 (AT 分野) ハワイ大学

【保有資格】

栄養系：栄養士 (仙台大学で取得)  
運動系：アスレティックトレーナー (日本スポーツ協会) (仙台大学で取得)、BOC-ATC (米国トレーナー資格)、NASM-Performance Enhancement Specialist (米国)

[バックナンバーはこちら](#)